

# 松山えびす大学 特別セミナー!

現代の陽明学第一人者!

福岡女学院大学名誉教授 難波 征男 先生 登壇

## 【陽明学講座】

時代を創ったリーダー経営者たちは  
「陽明学から何を学んできたのか」

陽明学って何?と思った方必聴!

経営者の方! 一般の方! どなたでも!

興味がある♪面白そう♪ちょっと聞いてみようかな♪



陽明学は、『論語』で有名な孔子を開祖とする儒学、中国古典の中でも「東洋哲学の精華」と呼ばれる実践的な良心の学びです。特に日本では、江戸時代の名君から明治維新へ、さらに昭和(戦後)の高度経済成長の礎となった学問として欧米を始め世界中から学術論文が発表されています。「敬天愛人」の西郷隆盛や「至誠」の吉田松陰の言葉や生き方、王陽明の思想や山田方谷の経営実践は、私達が生きた昭和・平成の世でも、リーダーや経営者たちを支え続け、奇跡的な企業改善に導いています。「V字回復を実現した」「売上が二桁増えた」「社員が自ら働く会社になって、利益3倍」彼らは、陽明学から一体何を学んだのでしょうか。そして、令和という新しい時代がはじまりました。新一万円紙幣には、『論語と算盤』の渋沢栄一が選ばれ、人工知能が急速発展している新しい時代に、陽明学は何を伝えてくれるのでしょうか。

愛媛県大洲市にゆかりのある  
中江 藤樹 先生を  
知っていますか!?



中江藤樹(1608-1648)は、江戸時代の陽明学者で、陽明学の確立と「知行合一」の道を実践し、のちに「近江聖人」と称えられました。藤樹は近江国小川村(滋賀県高島市)に生まれ、9歳のとき、祖父吉長(加藤家家臣)の養子となりました。10歳のとき、大洲藩初代藩主である加藤貞泰(かとうさだやす)に従って大洲へ移り住みますが、母への孝行と健康の理由により脱藩し、近江に戻ります。その後、私塾を開き(藤樹書院)、朱子学に傾倒するが次第に陽明学の影響を受け、格物致知論を究明するようになります。村民を教化し徳行をもって聞こえ、近江聖人と称された。門下に熊沢蕃山がいる。

難波征男先生

一般財団法人 咸生書院 理事長  
福岡女学院大学名誉教授



1945年生。陽明学の世界的権威。京都フォーラム・山田方谷塾顧問。昭和の大儒 岡田武彦先生(『王陽明大伝』の著者)、荒木見悟先生から、陽明学を学んだ現代の陽明学の第一人者。

日本国内の政財界からの実学的会議への招聘だけでなく、杜維明博士(ハーバード大・北京大教授)が提唱した「国際儒家生態(環境問題)連盟」日本代表としても活躍している。

また陽明学を国の宝として習近平が再評価する中国。同国では、陽明学を再興しようと財界人が中心となって、ブームが起ころうとしている。そんな中、その重要人物として、国内外から注目される。

江戸時代に例えるなら、佐藤一斎・吉田松陰・佐久間象山に直接学ぶようなものかもしれない。「今、この日本や東アジアの人々とともに、この学を伝えることが夢である」と、語られている。

一橋 克也

(ひとつばし かつや)

ひとつばし社会保険労務士事務所 所長  
人財コンサルタント・エンパワーメント  
カウンセラー

現在、人財コンサルタントとして、企業の「ひと」に関する部分、採用・教育(研修)・評価制度(キャリアパス)の構築といった「人」に関するご支援を中小企業から上場企業まで提供している。



日時 令和元年12月10日(火) 13:30~17:00(受付13:00~)

会場 二番町ホール 場所:愛媛県松山市二番町3丁目8-21久保豊二番町ビル3F貸会議室  
(※右手にアマンドコーヒーがある交差点の横断歩道を渡り右折、二番町通り沿いの1FにABCマートのある建物が久保豊二番町ビルです。このビルの3階にあります。)

料金 お一人 3,000円(税込)

定員 20名(定員になり次第締切りとさせていただきます。)

申込書は<http://sr-bitotsubashi.com/> からDWLできます。

お申込み書(締切令和元年11月30日(土)) お申込みは FAX089-932-7760 又は  
※受講票をFAX致しますので、必ずFAX番号をご記入ください。 mail:onebridge-ka@mb.pikara.ne.jp 迄

事業所名	役職・参加者名1	電話	( )
役職・参加者名2	役職・参加者名3	FAX	( )
住所		※受講票をFAX致しますので、必ずご記入ください。	
備考:			

主催:ひとつばし社会保険労務士事務所 〒790-0911 愛媛県松山市桑原7-5-13 TEL089-932-7760